
イジョウでクルッたコワレタ世界

SYO

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

イジョウでクルツたコワレタ世界

【著者名】

IZUMI

【作者名】

SYO

【あらすじ】

世の中はおかしい

そう思う人は世界にもたくさんいると思います

この主人公もそう

いや、違う

彼自体がおかしく、彼自身が異常で、彼こそが壊れていた

そんな彼のおかしなお話

そんな彼の異常なお話

そんな彼の壊れたお話
壊れた世界の、コワレタお話

ハジメー

常に強いものが上に立ち弱いものは踏みつけられる
それが世の中の理だ
しかし運よく、いや、運悪くそうではないものもいる
たとえば、その「ある小年」は弱すぎた
世界の誰よりも弱く、見るものすべてが哀れむほど憐かつた
そして、その少年は誰よりも強かつた

すべての弱点を見抜き 引みを抜き 壊す
そんなやつだった
だからこそ彼は生き残れたのかもしれない
悲惨な過去から

虚無感と絶望のあふれる現代から
そして途方もない壊れた未来から
そして今日も彼は壊す

すべてを壊して
何でも壊して

して感じて感じて「

両親が壊れた

友達が壊れた
先生が壊れた
みんな壊れた

そして僕は、考えるのを、やめた

ハジメニ（後書き）

こんな感じで、イジョウでクルツたコワレタ世界の、始まり始まり

ハジマツの壇（前壇）

前回の話とまつたくかみ合いません
とこつか誕生辺です

ハジマツの声

声が聞こえる
何を言っているかわからないけど、何かが聞こえる
いや・・・聞こえるというよりも、いやでも耳に入つてへる

「 、 、 、 ？」

「 、 、 、 ？」

何を言つてゐる?まったくわからない
それより、自分は何なんだ?

僕は誰だ?

俺は誰だ?

私は誰だ?

まったくわからない。

時間がたつた
なにがあつたのかはわからないが、今一つだけ言えることは、声
と光が近くなつた。

「 、 、 、 ？」

ば

だ

い。」

「が ば 。 す だ ！」

わからない。
何なんだこれは?
いったい何をされてるんだ?

時間がたつた
頭に激痛が走る
とても痛いが、それでも痛みは治まらない
そのとき、僕は生まれた
そう、この世の中に生まれた
そう理解した

「おめでとうございます。元気な赤ちゃんですよ」

「おお、やつたぞー…よくがんばったなー!」

そんな声が聞こえてきて
唐突に理解した
自分は異常だ
なぜ母親の腹の中で意思を持つていた?
おかしい
可笑しい
犯しい

楽しい

愉快だ

笑えてくる

腹の底から笑いが止まらない

意思がある

親はきっと驚くだろう

それがどうした？

世間で騒がれるかも知れない

何も問題ない

危険視されるかもしれない

論外だ

僕は危険だ

実に危険だ

表沙汰には出ないであろう人間だからこそ、僕は裏から世界を見る

そして変えていく

何があつてもいい

困難があるうと、つらい日々が続こうと
せつかく生まれた命だ、有効活用をしないといけない

今この世界をよりよくしていく

何気ない現代を美しくしていく

そう

僕が、世界を変える

ハジマツの声（後書き）

まだこのじゅねは世の中を良くしてこられたことについて貯持がありがあるのです
ならなぜあんなに狂つてしまつのか
そのうち書ききます　ｗｗ

次もがんばります

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6880t/>

イジョウでクルッたコワレタ世界

2011年10月9日04時55分発行